

平成29年度

事業報告及び決算報告

自 平成29年5月1日  
至 平成30年4月30日

公益財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団

# 平成29年度 事業報告

## 1. 事業活動について

### (1) 農芸化学等に関する学術研究に対する助成

#### ①平成29年度研究助成金の交付

平成29年度研究助成金交付者12名(一般研究部門1件につき100万円を8件、若手研究部門1件につき50万円を4件)に対する研究助成金 総額1,000万円の交付を行なった。

#### ② 平成30年度研究助成研究の公募

平成30年度研究助成対象者募集要領を作成し、主要学会誌12誌に募集記事を掲載。又、全国の大学・短大(農学系)に募集要領を配付した。

#### ③ 平成30年度の研究助成金交付者の選考と決定

平成30年度の研究助成金交付申請書の受付を行い、一般研究者 59件、若手研究者 23件の合計82件を対象に選考。選考委員会の結果に基づき理事会で、一般研究部門8件、若手研究部門4件、合計12件の研究助成金交付者を決定した。

### (2) その他この法人の目的を達するために必要な事業

#### ①助成研究成果報告集の発行

平成29年10月、平成28年度研究助成金交付者13件の研究報告をまとめ、報告書を全国の大学・短大に配布した。また、報告書は財団HPにも公開をした。

## 2. 会議の開催について

会 議	開催年月日	決議事項等
第 13 回 理事会	平成 29年 6月 10日	・平成28年事業報告・収支決算報告 ・平成30年度研究助成対象者募集計画について ・評議員会の招集について
定時評議員会	平成 29年 7月 1日	・平成29年度事業報告・収支決算報告
第 7 回 選考委員会	平成 30年 3月 31日	・平成30年度助成金交付者の採択 ・平成31年度の選考方法について
第 14 回 理事会	平成 30年 4月 14日	・平成30年度助成金交付者の承認 ・資金運用について(基本財産・研究助成準備資金) ・平成30年度事業計画及び収支予算 ・選考委員会の選任について

# 貸 借 対 照 表

平成30年4月30日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1. 流 動 資 産			
現 金	78,457	37,261	41,196
預 金	2,089,811	2,467,914	△ 378,103
流 動 資 産 合 計	2,168,268	2,505,175	△ 336,907
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	310,000,000	310,000,000	0
有 価 証 券	21,400,000	21,400,000	0
有 価 証 券 (国 債)	0	0	0
基 本 財 産 計	331,400,000	331,400,000	0
(2) 特 定 資 産			
研 究 助 成 準 備 資 金	4,000,000	4,200,000	△ 200,000
特 定 資 産 合 計	4,000,000	4,200,000	△ 200,000
(3) そ の 他 固 定 資 産			
什 器 備 品	618,000	618,000	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	618,000	618,000	0
固 定 資 産 合 計	336,018,000	336,218,000	△ 200,000
資 産 合 計	338,186,268	338,723,175	△ 536,907
<b>II 負 債 の 部</b>			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	0	300,000	△ 300,000
流 動 負 債 計	0	300,000	△ 300,000
2. 固 定 負 債			
固 定 負 債 計	0	0	0
負 債 合 計	0	300,000	△ 300,000
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1. 指 定 正 味 財 産	331,400,000	331,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 331,400,000 )	( 331,400,000 )	( 0 )
2. 一 般 正 味 財 産	6,786,268	7,023,175	△ 236,907
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 4,000,000 )	( 4,200,000 )	( △ 200,000 )
正 味 財 産 合 計 額	338,186,268	338,423,175	△ 236,907
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	338,186,268	338,723,175	△ 536,907

## 財務諸表に関する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
 満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。  
 満期保有目的の債券以外の有価証券・・・原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却について  
 計上せず(該当資産なし)

(3) 引当金の計上基準について  
 計上せず(該当引当金なし)

(4) 消費税の会計処理について  
 税込経理による

### 2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである

科目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	310,000,000	0	0	310,000,000
有価証券(株式)	21,400,000	0	0	21,400,000
小計	331,400,000	0	0	331,400,000
研究助成準備資金				
定期預金	4,200,000	0	200,000	4,000,000
小計	4,200,000	0	200,000	4,000,000
合計	335,600,000	0	200,000	335,400,000

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 する額)
基本財産				
定期預金	310,000,000	310,000,000	0	0
有価証券(株式)	21,400,000	21,400,000	0	0
小計	331,400,000	331,400,000	0	0
研究助成準備資金				
定期預金	4,000,000	0	4,000,000	0
小計	4,000,000	0	4,000,000	0
合計	335,400,000	331,400,000	4,000,000	0

4 長期借入金等 担保について  
 計上なし(該当借入金なし)

### 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	618,000	0	618,000
合計	618,000	0	618,000

6 保証債務

計上なし (該当債務なし)

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益について

計上なし (該当債券なし)

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	31,000
基本財産受取配当金の振替額	2,996,000
合 計	3,027,000

9 関連当事者との取引の内容

該当なし

# 正味財産増減計算書

自 平成29年5月1日 至 平成30年4月30日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	( 3,027,000 )	( 2,599,000 )	( 428,000 )
基本財産受取利息	31,000	31,000	0
基本財産受取配当金	2,996,000	2,568,000	428,000
② 特定資産運用益	( 469 )	( 523 )	( △ 54 )
研究助成準備資金受取利息	469	523	△ 54
③ 受取寄附金	( 11,300,000 )	( 12,250,000 )	( △ 950,000 )
受取寄附金	11,300,000	12,250,000	△ 950,000
④ 雑収益	( 26 )	( 70 )	( △ 44 )
受取利息	26	70	△ 44
経常収益計	14,327,495	14,849,593	
(2) 経常費用			
① 事業費			
研究助成費	10,000,000	10,000,000	0
事業運営費			
出向負担金	1,944,000	1,944,000	0
会議費	1,080	1,080	0
旅費交通費	181,028	187,356	△ 6,328
通信運搬費	80,286	79,136	1,150
賃借料	90,000	90,000	0
印刷製本費	317,520	315,252	2,268
雑費	16,172	13,441	2,731
事業費計	12,630,086	12,630,265	△ 179
② 管理費			
出向負担金	1,296,000	1,296,000	0
会議費	49,086	65,988	△ 16,902
旅費交通費	156,100	332,564	△ 176,464
通信運搬費	4,417	2,000	2,417
消耗品費	3,153	4,110	△ 957
賃借料	90,000	90,000	0
支払手数料	300,000	622,590	△ 322,590
租税公課	0	0	0
雑費	35,560	3,268	32,292
管理費計	1,934,316	2,416,520	△ 482,204
経常費用計	14,564,402	15,046,785	△ 482,383
当期一般正味財産増減額	△ 236,907	△ 197,192	△ 39,715
一般正味財産期首残高	7,023,175	7,220,367	△ 197,192
一般正味財産期末残高	6,786,268	7,023,175	△ 236,907
II 指定正味財産増減の部			
1. 基本財産運用益	( 3,027,000 )	( 2,599,000 )	( 428,000 )
基本財産受取利息	31,000	31,000	0
基本財産受取配当金	2,996,000	2,568,000	428,000
2. 一般正味財産への振替額	( △ 3,027,000 )	( △ 2,599,000 )	( △ 428,000 )
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	331,400,000	331,400,000	0
指定正味財産期末残高	331,400,000	331,400,000	0
III 正味財産期末残高	338,186,268	338,423,175	△ 236,907

**正味財産増減計算書内訳表**  
(平成29年5月1日から平成30年4月30日まで)

公益財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業会計	法人会計	合 計	備 考
	助成金事業					
<b>I 一般正味財産増減の部</b>						
<b>1. 経常増減の部</b>						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	[ 3,027,000 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 3,027,000 ]		
基本財産受取利息	31,000	0	0	31,000	定期預金3億1000万円の0.01%	
基本財産受取配当金	2,996,000	0	0	2,996,000	配当金@140×21400株	
特定資産運用益	[ 469 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 469 ]		
研究助成準備資金受取利息	469	0	0	469	3カ月定期(420万円)・11ヶ月定期(400万円) 利息	
寄付金収入	[ 9,000,000 ]	[ 0 ]	[ 2,300,000 ]	[ 11,300,000 ]		
寄付金収入	9,000,000	0	2,300,000	11,300,000		
雑収入	[ 26 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 26 ]		
受取利息収入	26	0	0	26	普通預金利息(年2回)	
経常収益計	[ 12,027,495 ]	[ 0 ]	[ 2,300,000 ]	[ 14,327,495 ]		
(2) 経常費用						
事業費	[ 12,630,086 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 12,630,086 ]		
研究助成費	( 10,000,000 )	( 0 )	( 0 )	( 10,000,000 )	一般100万×8名・若手50万×4名	
事業運営費	( 2,630,086 )	( 0 )	( 0 )	( 2,630,086 )		
出向負担金	1,944,000	0	0	1,944,000	事務局給与負担金60%	
会議費	1,080	0	0	1,080		
旅費交通費	181,028	0	0	181,028	選考委員会の交通費	
通信運搬費	80,286	0	0	80,286	報告書・募集要領配布、採用不採用通知発送	
貸借料	90,000	0	0	90,000	事務所賃借料の1/2	
印刷製本費	317,520	0	0	317,520	報告書210冊	
雑費	16,172	0	0	16,172	助成金振込み手数料等	
管理費	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 1,934,316 ]	[ 1,934,316 ]		
出向負担金	0	0	1,296,000	1,296,000	事務局給与負担金40%	
会議費	0	0	49,086	49,086	理事会2回・評議員会1回・監査	
旅費交通費	0	0	156,100	156,100	理事会2回・評議員会1回・監査	
通信運搬費	0	0	4,417	4,417	会務案内・資料送付代等	
消耗品費	0	0	3,153	3,153	製本テープ・コピー用紙他	
貸借料	0	0	90,000	90,000	事務所賃借料の1/2	
支払手数料	0	0	300,000	300,000	会計報酬(H29)	
租税公課	0	0	0	0		
雑費	0	0	35,560	35,560	振込み手数料他	
経常費用計	[ 12,630,086 ]	[ 0 ]	[ 1,934,316 ]	[ 14,564,402 ]		
評価損益等調整前当期経常増減額	[ ▲ 602,591 ]	[ 0 ]	[ 365,684 ]	[ ▲ 236,907 ]		
当期経常増減額	[ ▲ 602,591 ]	[ 0 ]	[ 365,684 ]	[ ▲ 236,907 ]		
<b>2. 経常外増減の部</b>						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		
(2) 経常外費用						
予備費支出		0	0	0		
経常外費用計	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		
当期経常外増減額	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		
当期一般正味財産増減額	[ ▲ 602,591 ]	[ 0 ]	[ 365,684 ]	[ ▲ 236,907 ]		
一般正味財産期首残高	6,218,459	0	804,716	7,023,175		
一般正味財産期末残高	5,615,868	0	1,170,400	6,786,268		
<b>II 指定正味財産増減の部</b>						
基本財産受取利息	31,000	0	0	31,000		
基本財産受取配当金	2,996,000	0	0	2,996,000		
一般正味財産への振替額	▲ 3,027,000	0	0	▲ 3,027,000		
当期指定正味財産増減額	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]		
指定正味財産期首残高	331,400,000	0	0	331,400,000		
指定正味財産期末残高	331,400,000	0	0	331,400,000		
<b>III 正味財産期末残高</b>	337,015,868	0	1,170,400	338,186,268		

# 財 産 目 録

平成30年4月30日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手持保管	運転資金として	78,457
	預金	普通預金	〃	2,089,811
流動資産合計				2,168,268
(固定資産)	基本財産			331,400,000
	定期預金	常陽銀行小川支店	公益目的保有財産であり、運用益を助成事業の財源として使用している	310,000,000
	有価証券	タカノフーズ株式会社 株式:21,400株	公益目的保有財産であり、配当金運用益を事業の財源として使用している	21,400,000
特定資産				4,000,000
	研究助成準備資金	定期預金 常陽銀行小川支店	公益目的保有財産であり、助成事業の研究助成費の財源として使用している	4,000,000
その他の固定資産				
	什器備品	陶板 1枚 財団事務所	設立発起人(高野なを)の陶板	618,000
固定資産合計				336,018,000
資産合計				338,186,268
(流動負債)				0
流動負債合計				0
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				338,186,268



附 属 明 細 書

基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	310,000,000	0	0	310,000,000
	有価証券(株式)	21,400,000	0	0	21,400,000
	基本財産計	331,400,000	0	0	331,400,000
特定資産	研究助成準備資金	4,200,000	0	200,000	4,000,000
	特定資産計	4,200,000	0	200,000	4,000,000
	合計	335,600,000	0	200,000	335,400,000

以上の通りであります。

平成30年5月17日

茨城県小美玉市野田1542番地

公益財団法人 タカノ農芸化学研究所

理事長 高野 英一



# 監査報告

私ども監事は、平成29年5月1日から平成30年4月30日までににおける理事の事業執行の状況、財産の状況について監査しました。  
この監査の方法と結果を、次のとおり報告します。

## I 監査の方法

理事会その他の重要な会議に出席したほか、理事長から事業報告を受け、重要な決済書類を閲覧し、財団事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

また、会計帳簿等の調査を行い、計算書類及び附属明細書につき検討を加えました。

## II 監査の結果

1. 事業報告書は、法令及び定款に従い財団の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録は、法令及び定款に従い財団の財産の状況を正しく示していることを認めます。
3. 会計帳簿は正しく記載されており、貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録に合致していることを認めます。
4. 附属明細書は正しく記載されており、貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録または事業報告書の記載と合致していると認めます。
5. 理事の職務遂行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

平成30年5月17日

公益財団法人タカノ農芸化学研究助成財団

監事

水越有宏



監事

大和田基

